

生涯学習だより

◎ 教育課 生涯学習係 ☎(83)7021

松田町スポーツ推進委員会

会長 齋藤 栄隆さん

私たち松田町スポーツ推進委員は、町内での町民向けスポーツ活動促進やパークゴルフ大会、ボッチャ大会の運営を行っており、町外では県主催の西湘地区や足柄上地区一市五町で行われるニュースポーツなどの研修会に参加し、町内へ展開しています。

その中で、年齢や障がいの有無に係なくコミュニケーションツールとして活用できる競技「ボッチャ」に着目し、コロナ禍の影響による自治会活動の回復にも有効なことから、町の協力を得て、4年前より体験会を始めとした普及活動を行っています。

各自治会やシニアクラブなどへの実技指導にも応じており、少しずつですが町民の皆さまに浸透してきています。

本年は、町民向けのボッチャ大会を11月に開催しました。去年から始まった町民ボッチャ大会は、※インクルーシブなスポーツで、小学生から高齢の方、車いすをご利用の方など幅広い

く、多くの方が参加され盛大に開催することができました。

試合では小学生のチームがご高齢者チームに負けて本気で悔しがっていた姿はとても印象的で、改めてこの先の可能性が広がる競技であると感じました。競技セットは生涯学習係で貸し出していますので、お気軽に活用してください。

いつまでも、一緒に活動していただける方をお待ちしています！

※インクルーシブとは、全てを包括する、包みこむこと



令和6年11月30日(土)の第2回ボッチャ大会の様子

松田 文化財探訪

松田の災害史 その8

学校資料から探る

関東大震災②

松田小学校に残された「沿革誌」から関東大震災当時の様子を見てみましょう(なお、『まつだの歴史』に震災に関する箇所は全文翻刻されています)。

地震が起こった九月一日は始業式でした。校舎は三棟とも「大傾斜ヲナシ出入不能」になりましたが、幸い職員に死傷者はなく、児童も「帰校後ニテ一人モ居ラザリシ」状態でした。三日には、「暴徒襲来ノ報」があり、宿直の先生が校舎内外の警備にあたりました。中津川校長は「暴徒襲来」に備え、「緊急協議」をするため、郡役所に出張しました。協議の結果、松田町軍人会員、消防組員、青年団員らが手分けをして五日朝まで徹夜で警備にあたることになりました。しかし、「人心ヲ

文化財保護委員 桐生 海正

凛然タラシメタル」暴徒の襲来は、結局ありませんでした。しばらくは授業を開始するどころではありませんでしたが、震災から一カ月後の一月一日、ようやく屋外で授業が再開されました。

なお、九月三〇日に中津川校長は校長会議に出張しましたが、この時の資料も松田小学校に残されています。会議では、児童の死傷者数や授業再開の件などが話し合われたようです。会議冒頭では、「一意専心」して「復興ニ対スル質実ナル教育」に傾倒するよう訓辞があり、先生も全力で復興に向けて動いていたようです。



当時の小学校長会の資料 (松田小学校所蔵)